

令和5年度
事業報告書

社会福祉法人 茂原高師保育園
幼保連携型認定こども園 高師保育園

1. 管理業務の実施報告

① 定員 329名

② 令和5年度 園児受入数

1・2・3号認定児童数

R6.3. 31 現在

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
1号				8名	1名	0名	9名
2・3号	14名	39名	46名	59名	54名	71名	283名
計	14名	39名	46名	67名	55名	71名	292名

③ 職員数

園長 1名、主幹保育教諭1名、副主幹保育教諭2名

保育教諭44名（内パート保育教諭17名）、看護師1名、栄養士2名

調理師5名（内パート調理員4名）、事務職員4名、嘱託医2名、学校薬剤師1名、用務員1名

④ 保育園開園時間

月曜日から土曜日 午前7時00分～午後7時00分

休園日 日曜・祝日

⑤ 特別保育

・延長保育事業

保育標準時間対象児童 午後6時00分～午後7時00分

保育短時間対象児童 午前7時00分～午前8時00分

午後4時00分～午後7時00分

・預かり保育

午前8時00分～午前9時00分

午後1時00分～午後4時00分

土曜日はなし

・産後休暇明け保育事業

・一時預かり事業

・地域子育て支援事業

⑥ 主な修繕・購入

・屋上 非常用自家発電機更新工事

2. 年間行事実施状況

4月	入園式 子どもの日の集い	5月	歯科指導(年長児) フッ化物洗口開始(年長児) 春の遠足(幼児) 尿検査	6月	衣替え 内科検診・歯科検診 保育参観 食育学習 午睡開始(年長児・年中児)
7月	プール開き 七夕の集い どろんこ遊び(幼児) 1号認定夏季休暇開始	8月	午睡終了(年長児・年中児) 希望保育 1号認定夏季休暇終了	9月	防災の日(避難訓練) 敬老の日の集い 運動会予行練習 運動会(幼児)
10月	運動会 (1歳児・2歳児) 徒歩遠足(年少児) 芋掘り(幼児) 記念撮影(幼児) 内科検診(乳児)	11月	卒園遠足(年長児) 徒歩遠足(年長児・年中児) 内科検診(幼児) 歯科指導(年中児) アルバム撮影(年長児) クッキング(幼児) お店屋さんごっこ(幼児)	12月	保育参観(幼児) クリスマス会(幼児) 親子クリスマス会 (0歳児・1歳児・2歳児) 1号認定冬季休暇開始
1月	歯科指導(年少児) クッキング(年長児) 1号認定冬季休暇終了	2月	節分の集い 生活発表会予行練習 生活発表会(幼児)	3月	進級説明会・入園説明会 クッキング(年少児・年中児) 人形劇(3匹のこぶた) お別れ会 卒園式 進級会

○誕生会、避難訓練、身体計測(全園児 毎月)

○体操教室、英語教室、園外保育(幼児組)

3. 職員研修実績

- 6月 千葉県保育協議会初級保育士研修会 16ミ映画機操作講習会 つも幼児教室公開保育
- 7月 千葉県保育研修会 長生支会リズム講習会
- 8月 人権問題講演会 長生教育研究集会
- 9月 衛生推進者講習会
- 10月 長生支会乳児保育実務研修会、長生支会運動遊び実技講習会
- 11月 長生支会保育講習会 保育所等感染症研修会
- 12月 千葉県保育協議会子育て支援研修会 長生支会保育士懇談会
- 1月 長生支会保育士施設長合同研修会
- 2月 千葉県民間保育振興会研修会 長生支会子育て支援研修会 保育士の専門性を高める研修会
- 3月 日本保育保健協議会子どもの睡眠の大切さ(オンライン)
- 各月 長生支会給食委員会栄養士会 長生支会保育士部会

・法人内研修会 主任、副主任、0～5歳児担任、看護師、新人、中堅、栄養士（各1名）

・千葉県保育士等キャリアアップ研修（参集 14名・オンライン 16名）

（園内研修・会議）

職員会議、乳児会議、幼児会議、責任者会議、年齢会議

4. 保健報告

○職員の健康診断

35歳以上 …JCHO 千葉病院 他

35歳未満 …山之内病院 他

○職員の腸内細菌検査

毎月1回、月初めに実施

5月～10月（乳児組担当職員と調理関係職員は2回）

○園児の健康診断

内科検診 2回実施・全園児（委託医：山之内病院）

1回目 4月25日(火) 5月23日(火) 6月9日(金) 6月19日(月)

2回目 10月24日(火) 11月21日(火) 11月19日(金)

歯科検診 1回実施・全園児（委託医：たけ歯科クリニック）

6月2日(金)

園児尿検査

5月24日(水)

○食物アレルギー児の対応

病院を受診し「食物アレルギーに係る診断書」を提出してもらう。その後、保護者・看護師・栄養士で面談を行う。茂原市長生郡医師会からの指導のもと、アレルギー原因の「完全除去」もしくは「解除」の対応となり、保護者に理解を求める。面談は年1回～2回。

5. 総括

新型コロナウイルス感染症が、5類になったことで、少しずつ以前の生活に戻り、園内でも子ども達のうがいや歯磨き、子ども同士の触れ合い、また鍵盤ハーモニカの練習方法など、より楽しく行える様になった。それでもコロナ禍で見直した、園に保護者を迎える行事等に関しては、同日一緒に行うのではなく、日を分けたり人数の制限を設けたりしながら進めていった。夏季には熱中症警戒アラートが度々発令されたことで、戸外遊びや運動会練習ができない日が多く、当日を迎えるまで不安も多かったが、久しぶりに来賓を招いての運動会を開催し、喜んでもらう事ができた。

キャリアアップ研修を参集とオンラインとで受講し、多くの職員の資質向上ができた。また法人内研修も対面で顔を見ながらの話し合いの中、多くの情報交換が出来良い学びとなったと思う。園内研修では、チェックリストを用いて保育者として有るべき姿について話し合いをし、自らの保育を見直す機会となった。

ノンコンタクトタイムは定着して、皆が取れるように互いに配慮し合い有意義な時間の活用ができています。

今後も保護者や地域の方に信頼される保育園として、より良い保育に努めていく。